

## 国際私法学会理事会議事録

日 時:2020年6月13日(土曜日) 20:00~21:00

場 所:ZOOM ウェブ会議

出席予定者:

理事: 織田有基子、神前禎、北澤安紀、国友明彦、河野俊行、佐野寛、嶋拓哉、高杉直、  
出口耕自、道垣内正人、長田真里、中西 康、中野俊一郎、西谷祐子、野村美明、  
早川眞一郎、林 貴美、横溝大(以上、18名)

監事: 青木 清、岡野祐子(以上、2名)

※議事録作成補助のため、理事長補佐(竹下啓介)が陪席。

### 【審議事項】

#### 1. 2019年度事業報告及び決算案を総会に提案する件

以下のとおり、2019年度の事業報告及び決算案の報告がされ、総会に提案することについて異議なく承認された。

##### (1) 研究企画

研究企画主任の中西康理事より、2019年研究大会(日韓国際私法学会交流プログラムを含む研究大会)が実施されたこと、2020年度研究大会個別報告の公募を実施したが、応募がなかったことについて、報告された。

##### (2) 年報編集

年報編集主任の高杉直理事より、2019年号(20号)が発行されたことについて、報告された。

##### (3) ホームページ運営

ホームページ運営主任の北澤安紀理事より、理事改選に伴うホームページの修正、国際私法年報18号の各論文のアップロードが完了したこと、ホームページのデザインの全面的な見直しに向けての審議が開始されたことについて、報告された。

##### (4) 研究大会設営

2019年度研究大会設営主任の織田有基子理事より、2019年度研究大会の実施について、報告がされた。

##### (5) 決算

会計主任の横溝大理事より、資料1に基づき、2019年度の決算について、報告がされた。例年と異なる点として、2019年度には日韓国際私法学会交流プログラムを実施について江草基金より助成を受けたことが報告された。

青木清監事及び岡野祐子監事より、決算が適切であったことの報告がされた。

## 2. 2020年度事業計画及び予算を総会に提出する件

以下のとおり、2019年度の事業報告及び決算案の報告がされ、総会に提案することについて異議なく承認された。

### (1) 研究企画

研究企画主任の中西康理事より、コロナウィルス問題の関係で2020年度研究大会のプログラムが延期されたこと、内容についても国際シンポジウムが中止となり個別報告に変更されたこと、個別報告の辞退が1件あったこと、オンライン開催等を含めて検討し、支障がない限り、現時点でのプログラムどおりに実施を行う予定であることについて、報告された。

また、2021年度の研究大会の検討状況について、シンポジウムとして「国際裁判管轄立法から10年」の企画が検討されていること、「近時の渉外法務における課題—実務からの提言」と題する企画を計画していること、個別報告の公募を実施する予定であることについて、報告された。

### (2) 年報編集

年報編集主任の高杉直理事より、22号(2020年)を年内に発行する予定であることについて、報告された。

### (3) ホームページ運営

ホームページ運営主任の北澤安紀理事より、学会ウェブサイトを充実させること(より多くの国際私法に関する情報を掲載すること)の検討状況について、報告された。

### (4) 研究大会設営

2020年度研究大会設営主任の國友明彦理事より、2020年度研究大会について、当初の予定会場(同志社大学)の利用は難しく、オンラインで実施する方向で検討していることについて、報告された。

2021年度研究大会設営主任の中野俊一郎理事より、2021年度研究大会について、2021年6月12日(土)・13日(日)にウインクあいちで実施する予定であることについて、報告された。

### (5) 予算

会計主任の横溝大理事より、資料2に基づいて、2020年度の予算案について、報告された。郵便払込取扱票の送付をしないこととした関係で、学会費収入に修正があることについて、説明された。

3. 会員の入会を総会に提案する件

道垣内正人理事より、宋睿氏(京都大学法学研究科法制理論専攻修士課程)、篠原翼氏(ローザンヌ大学修士課程)、オヌル・ジャン・サートジュオール氏(Haacettepe University, Faculty of Law, 講師)の3名の入会希望者の入会を総会に提案することについての説明がされ、異議なく了承された。

4. 会員の会費滞納による資格喪失の決定の件

道垣内正人理事より、3年以上の会費滞納会員について、会費納入の依頼を行った上で、納入がなければ除籍とすることについて提案があり、異議なく了承された。

なお、7名の任意退会(永田理絵氏、二宮正人氏、徐蘭花氏、大村芳昭氏、向念氏、陳媛氏、ウルキソ・オラサバル・アリソン・アナベラ氏)があったことが報告された。現時点において、学会員数は248名(個人会員247名、維持会員1名)となったことも報告された。

5. 総会の開催方法

2020年度の総会の実施方法について審議され、研究大会とは別に、研究大会よりも早い時期に実施すること、総会は一定の会場で開催するが、オンラインでも閲覧することができるようにすること、その他の詳細については更に検討することについて、異議なく了承された。

6. その他

2020年度の研究大会の実施について審議を行い、2020年12月19日(土)・20日(日)にオンラインで開催すること、研究企画委員会・研究大会設営委員会・事務局で更に検討し、実施方法の詳細について早期の決定を行うことについて、異議なく了承された。

以上の通り間違いありません。

2020年7月9日

議事録作成者(理事長):

道垣内正人

議事録署名人:

横溝 大